



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1994-5

BE A FRIEND

友達になろう

1994-5年度国際ロータリーのテーマ/ビル・ハントレーR.I.会長

●本日の例会

8月19日/第381回例会

■ビュッフェスタイル例会のため卓話はありません。

●前回報告

8月5日/第380回例会



■卓話 「日本の対アジア投資——現状と留意点——」

日本輸出入銀行海外投資研究所 所長 木下俊彦氏

■雑誌委員会

「ロータリーの友」8月号 読み所紹介

- (1)当クラブチャリティコンサートの記事 横書き36頁
- (2)アイメイト協会塩屋理事長の卓話 縦書き2～4頁
- (3)R.I.服部禮次郎理事寄稿「友達になろう」一人ひとりの心によって 横書き7頁
- (4)友愛の広場(投稿欄) 縦書き8～17頁興味深い記事が多くあります。ご一読下さい。

■職業奉仕委員会

先日「四つのテスト」「ロータリーの綱領」「職業宣言」を3点セットとして配布しました。今後折にふれて活用する予定ですので宜しくお願いします。

■会員増強委員会

現在70名の会員を、80名に増強する予定です。皆様の協力で100名位の会員数にしたい。会員1人ひとりが、1名ご紹介頂きたい。

■親睦活動委員会

- (1)8月2日の火曜会 猛暑のなかで出席ありがとうございました。
- (2)ビールパーティーを火曜会と兼ねて9月6日に明治記念館で開催いたします。
- (3)今年の旅行会は、職業奉仕・R情報委員会と共催で10月19日(水)、20日(木)伊豆長岡方面で企画いたしました。富士通沼津工場とラフォーレ修善寺の研究施設を見学します。是非多数ご参加下さい。

■慶事披露

- 米山功労者/松原 秋夫君、E.A.Zaloom君
- 100%出席祝/沖 宏之君(18年)、石坂 二郎君(1年)

■出席報告

会員70名中 出席45名 欠席25名(出席規定免除4名)
なお、7月の修正出席率92.90%でした。
ビジター(敬称略) 塩川修次(富士宮) 真下孝男(東京芝) 清水 収(東京世田谷南) Gruber(東京南) H.Schmidt.(東京南)

●新会員ご紹介

むら まつ ひで じ
村 松 秀 二 君



生年月日 1930年2月8日生(64才)
事業所名 フュージョン・ジャパン㈱
役職 取締役会長
所在地 〒103 中央区日本橋箱崎町34-4 南王ビル
TEL 3663-4580
FAX 3663-3326
職業分類 電子機器販売
住所 〒251 藤沢市辻堂東海岸4-13-19
TEL (0486)34-0202
推薦者 入沢 頼二君、大日方 真君

ニコニコBOX

多額の御寄付を有難う
ございました。

順不同、敬称略
8月5日14件
¥43,557
94-95年度累計
¥344,463

入沢頼二/斉藤茂之/横山秀明/田辺賢三/岩瀬秀郎/福田恭三/
荒木昭文/小湊雅亮/柴藤清三郎/川鍋二郎/馬場一廣/島田昌雄/
増強委員会一同/柴田尚毅
(紙面の都合上、コメントは省略させていただきます。)

●火曜会報告

8月2日今季2回目の火曜会が恒例の全日空ホテル37階の「アストラル」で開催されました。主題は佐藤、丸山、青野3会員からロータリアンとして通されたこの8年間の苦労話や感想を話して頂きました。史上最高の猛暑の下それぞれ汗をかいて駆けつけられた後のビールと涼しい冷房を満喫出来た喜び。本日は特別の催しとして佐々木会員からご自慢の純米大吟醸酒「天狗舞」三本が提供され“お酒の話”で和気相々となり、佐藤会員からは新南RC設立時の話、丸山会員からはご趣味の写真、水墨画、作陶の話混じえた、思い出、青野会員からは入会時の苦労話などがなごやかに語られ、若干の意見交換も行われ楽しい真夏の夕べの一刻を過ごすことが出来た。終了後、殆んど全員が参加した“鮎二次会”に就いては今更報告する迄もない楽しい延長戦であったことをつけ加えておきます。出席者(順不同)17名 馬場、関、佐藤、沖、二宮、武下、柴藤、吉田、松原、佐々木、青野、谷村、丸山、入沢、吉岡、相澤、島田 (島田記)

●8月定例理事会 議事録

日時 94年8月5日金
例会后13:40~15:15
場所 東京全日空ホテル
1階 孔雀の間
出席者 馬場、青野、石坂、
岩瀬、二宮、関、
山川、田辺、後藤
(順不同・敬称略)

決議事項

1. 新会員候補者1名の推薦受付を承認。
2. クラブ細則第9条により、下記の会員の出席規定の免除を適用することを承認。
伊藤弘信君、宮澤博君/94年7月1日~12月18日の例会まで
山田順則君、E. A. Zaloom君/94年7月1日~95年6月30日の例会まで
3. ガバナー公式訪問・第3回クラブ協議会(9/16)の件 社会奉仕活動をテーマとすることを承認。
4. アイメイト協会発行テレホンカードの取り扱いについて承認。
5. 第6回日米少年少女水泳大会 [主催: 麻布消防署、アメリカンクラブ] へ社会奉仕・国際奉仕委員会費より各

- 25,000円づつ寄付することを承認。
6. ワンモア・ポスト(使用紙ずみ切手、書損じはがきの、使用ずみテレホンカードの収集)継続実施することを承認。
7. 夜間例会(9/30)プログラム(半田淳子氏による琵琶の演奏会)の承認。
8. 忘年家族会プログラム(鈴木秀志氏のスタンダードジャズをメーン)を準備することを承認。

報告事項

1. 会長報告
2. 幹事報告/千代田・京浜・山の手合同IM(11/21)の件
3. 会計報告(幹事より)

●社会奉仕委員会主催 アイメイト協会見学会の記



本年度の社会奉仕委員会は、「見て、聞いて、ふれあい奉仕の心を広げよう」をテーマに掲げて活動しています。その第1回のふれあいの場として「アイメイトと友達になろう」を企画し、7月29日例会の後、21名の参加者が練馬区関町の財団法人アイメイト協会を訪れました。3時から5時までの勉強会は先ず塩屋賢一理事長が昭和32年から今日まで27年にわたって献身的にご苦労され実に630頭の盲導犬を育てて来られた体験を元に極めて興味深く有益なお話で始められました。次に当新南ロータリークラブ支援の第2号盲導犬と一緒に雨の中遠方からわざわざ来て頂いた三村栄子さんの体験談を伺いました。三村さんは現在法政大学の大学院生で一年半前にエリックと一緒に生活するようになってからは、外出がどんなに楽になったか、何にも増して心と心が通じ合える友達を持ってたことでどんなに自立について勇気付けられた人生に張合いを持てるようになったか、教育実習でもエリックとの間で学んだ心と心の通じ合いを生徒と教師の関係に応用し大いに成果を上げたこと等を伺いました。その際「エリックと二人で…」という言葉が印象的でした。アイメイト協会紹介のビデオの後、丁度雨も上がった戸外で参加者一人一人が眼隠しをして盲導犬と歩行するという貴重な体験をさせて頂きました。最初の10歩程は不安で犬に引っ張って貰っているという感じがすぐに慣れて今度は本当に犬と一緒に安心して歩ける感じになるのは何と素晴らしいことかと感激しました。その後の吉祥寺の中華店での反省会には塩屋ご夫妻と三村さんにも加わって頂き、荒木委員の司会で馬場会長・青野社会奉仕委員長、河原特別協力委員の挨拶の後、今日の貴重な体験の感激と素晴らしい社会奉仕を実践しておられるアイメイト協会のお仕事に微力ながら協力させて頂けることの喜びの声と、更に一層の支援を新南ロータリークラブ会員一丸となって継続して行きたいとの決意が次々に発言者から披露されました。このような素晴らしい体験をさせていただいたアイメイト協会の塩屋理事長ご夫妻と協会の皆さんならびに三村栄子さんに心から感謝申し上げ声援をお送りするとともに、私達も今後一層心を込めた有効な社会奉仕活動が続けることによって奉仕の喜びをシェアさせて頂きたいと感じた次第です。

(柳澤記)

参加者(反省会のみも含む): 青野、荒木、馬場、平井、廣江、廣瀬、入沢、河原、川鍋、丸山、宮本、鍋島、二宮、西沢、大村、斎藤、佐藤、関、柴藤、島田、新保、武下、渡邊、柳澤、横山、吉田、吉岡、以上27名

●次週予告

8月26日/第382回例会

■第2回クラブセミナー

「ロータリーが志すもの」 その2

ロータリー情報副委員長 田島 一郎君

東京新南ロータリークラブ

会長: 馬場一廣 副会長: 二宮利泰 幹事: 後藤信夫
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

吉田 用親、柴藤清三郎、川鍋 二郎、
田中 武、山川 政樹、梶内 滋男、
宮本 正祥、新保 國彦、横山 秀明、
河原 勢自(編集担当順)